

窯元で学ぶ土ひねり

1.2.3 月開講

朝日焼作陶館は工房内登り窯の近くで土ひねりをお楽しみいただける窯元ならではの本格的な陶芸教室です。
教室の窓からの花々や紅葉など自然のうつろいを感じながら創作のひと時をお過ごし下さい。



黄瀬戸菓子鉢



織部茶碗



蕎麦猪口

朝日焼作陶館

朝日焼 作陶館 住所 = 〒611-0021 京都府宇治市宇治山田1-1番地

ホームページアドレス <http://asahiyaiki.com> メールアドレス sakuto@asahiyaiki.co.jp

直通電話 = 0774-23-2517

朝日焼作陶教室の魅力

風光明媚な環境

源氏物語や源平合戦など歴史の舞台にもなったロマンあふれる地...宇治川のほとり風光明媚な環境の中ゆったりとした気分で作陶をお楽しみいただけます。



窯元で学ぶ土ひねり

開窯より400有余年十五代の歴史を重ねる朝日焼...陶芸教室としては昭和26年から趣味人の方々に土ひねりをお楽しみいただいた、陶芸教室のパイオニアともいえます。

茶味あるうつわづくり

手のひらになじんでくる土の感触の心地よさ。作陶館では茶どころ宇治にて育まれてきた朝日焼の茶陶の技法を学んでいただけます。作陶教室は毎月始めに開講します。開講月により曜日が変わりますので、一番通えそうな曜日、時間帯を選んで頂きます。

初めての方でも安心

初めての方に土だけを渡して、いきなり自由制作では何を作って良いのか分らず悩んでしまいます。朝日焼作陶館では週1回11回講座のプログラムを組んでおり、焼物作りの基本から、応用編まで初めての方にもわかりやすく、丁寧にご指導いたします。又、教室以外にも作陶館で自由に制作もできます。

オリジナルテキストをご用意

教室のはじめに、その日のポイントを含めたオリジナルのテキストを配り、作り方の説明をします。見やすい写真入りで大変分かりやすくお作りいただけます。各時間それぞれテーマをご用意して進みますので、焼物づくりの色々な技法を楽しむことができます。テキストに自分で気が付いたことをメモしておくのと何ページもの自分だけのオリジナルテキストとなります。



お休みの日があった場合

プログラムの中で他に用事が出来てその日にこられない場合、ご都合の良い別の日に補講が出来ますので、無理なく受講を続けることが出来ます。

自由制作で充足感を追求

プログラムに自由制作の日を組み入れておりますので、ご自身の創意の作を楽しめます。

豊富な釉薬の種類

朝日焼の特徴である御本釉はもちろん、油滴天目釉や青磁釉、黄瀬戸釉、織部釉、志野釉、唐津釉など20種類以上の釉薬を原料から独自に調合した物をご用意しており、それらを、ご自分で掛けて頂く事ができます。

作陶教室

1月・2月・3月の開講ご案内

時間 / 午前クラス 10時～12時半
午後クラス 1時半～4時
定員 / 作陶教室各クラス 14名 ロクロクラス 4名

1	火曜午前クラス	1月8日～
	火曜午後クラス	1月8日～
	火曜ロクロクラス	1月8日～
	木曜ロクロクラス	1月10日～
2	土曜午後クラス	2月9日～
	水曜午前クラス	2月13日～
3	土曜午前クラス	3月1日～
	水曜午後クラス	3月5日～
	木曜午後クラス	3月6日～
	金曜午後クラス	3月7日～

1月からは「織部茶碗」、「蕎麦猪口」、「黄瀬戸菓子鉢」を制作します。織部茶碗は意匠の奇抜なお茶碗に挑戦。黄瀬戸菓子鉢は内側に草花文を釘彫りしていただきます。他に自由制作の時間もございます。

1週 織部茶碗制作	7週 菓子鉢仕上げ、茶碗施釉
2週 蕎麦猪口制作(2点)	8週 自由制作
3週 茶碗、蕎麦猪口仕上げ	9週 自由作品仕上げ
4週 蕎麦猪口制作(3点)	10週 自由作品釉
5週 蕎麦猪口仕上げ	11週 合評会、窯元講座
6週 黄瀬戸菓子鉢制作	

会費 入会金 2,000円

受講料 31,500円 材料費 6,300円(11週分 土代、焼代、消費税を含む)

ただし火曜午前・午後、水曜午後クラス、木曜午後、ロクロクラスは多少異なります。詳細はお問い合わせ下さい。